



#### 港まちへのアクセス

- 名古屋駅から約25分  
市営地下鉄東山線「栄」駅乗り換え。  
名城線金山方面「名古屋港」行き、  
「築地口」駅、「名古屋港」駅(終点)下車。
- 金山駅から約10分  
市営地下鉄名港線「名古屋港」行き、  
「築地口」駅、「名古屋港」駅(終点)下車。

#### 音楽サポーター席(有料)情報

- チケット取扱い 8月10日(水)発売
- チケットぴあ  
「Assemblage NAGOYA 2016」  
Pコード:307-227 TEL 0570-02-9999  
※チケットぴあ公式ホームページ (http://t.pia.jp/) 又はサークルKサンクス、セブンイレブンでも直接お求めいただけます。  
※チケットぴあでは手数料等が必要になります。

#### 事務局 Secretariat

〒455-0037 名古屋市港区名港1-19-23  
港まちポットラックビル  
TEL 052-654-7039 FAX 052-654-8912  
E-MAIL contact@assemblage.nagoya  
Minato-machi POTLUCK BUILDING  
1-19-23 MEIKOU, MINATO-KU, NAGOYA, AICHI  
455-0037 JAPAN  
TEL +81 (0) 52 654 7039  
www.assemblage.nagoya

#### ●主催 アッセンブリッジ・ナゴヤ 実行委員会

構成団体:  
名古屋市(観光文化交流局文化振興室)  
港まちづくり協議会  
名古屋港管理組合  
(公財)名古屋フィルハーモニー交響楽団  
(公財)名古屋市文化振興事業団

●協賛  
NPO法人イエロー・エンジェル  
名古屋芸術大学  
伊勢湾海運株式会社  
株式会社フジトランス コーポレーション  
名港海運株式会社  
名古屋埠頭株式会社  
小西・中村特許事務所  
(7月26日現在)

●協力  
名古屋市交通局

●後援  
(公財)名古屋みなと振興財団

●企画体制  
音楽ディレクター:中村ゆかり  
アートディレクター:服部浩之  
アート・プログラムディレクター:  
Minatomachi Art Table, Nagoya [MAT,Nagoya]  
(吉田有里、青田真也、野田智子)  
アーキテクト:米澤隆  
デザイン:中西要介、満田尚子  
ウェブデザイン:石垣嘉洋  
写真:今井正由己

# MUSIC / ART / MINATOMACHI アッセンブリッジ・ナゴヤ 2016

2016.9.22(木・祝) - 10.23(日) 会場:名古屋港～築地口エリア一帯

●MUSIC 9.22(木・祝) - 9.25(日) ●ART 9.22(木・祝) - 10.23(日) 休館日:9.26(月)、10.3(月)、11(火)、17(月)

www.assemblage.nagoya



## ASSEMBRIDGE NAGOYA 2016

2016.9.22 Thu. - 2016.10.23 Sun. ●MUSIC 9.22 Thu. - 9.25 Sun. ●ART 9.22 Thu. - 10.23 Sun.

VENUES: Around the Nagoya Subway TSUKIJIGUCHI Station to NAGOYAKO (Port of Nagoya) Station area

www.assemblage.nagoya

## 「アッセンブリッジ・ナゴヤ 2016」

世界的に活躍する国内外のクラシック音楽家たちを招き、港まちはこれまでにない規模の音楽に包まれます。

海に見えるガーデンふ頭には、港まちと世界をつなぐキーワード「水」の名を冠した

特設ステージ《水の劇場〈ヴァッサービューネ Wasser Bühne〉》を設置し、

名古屋フィルハーモニー交響楽団によるオーケストラ特別コンサートなど、祝祭的な野外公演を開催します。

現代美術展では「パノラマ庭園」をテーマに、港まち全体を会場に、

このエリアのリサーチをもとにしたアーティストの新作やプロジェクトなど、

さまざまな作品がまちへと入り込んでいきます。

また作品展示のみならず、イベントやトーク、ワークショップなどのプログラムを通して、

庭を回遊するように港まちを楽しめる展覧会を開催します。

この秋、音楽とアートによって世界につながる港まちにご期待ください!

Assemblageは、  
Assemble(集める、組み立てる)と  
Bridge(橋)を組み合わせた、  
新しい言葉です。

まちで出会う、音楽とアート。

名古屋の港まちと世界がつながる。

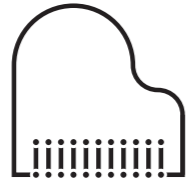




## ピクニックに出かけるように、港まちで音楽を。 港まちに、総勢200名の奏者が集結！ Port of Nagoya Classic Open Air



一流のクラシック音楽を、まちの中で——。日頃はコンサートホールで演奏されることの多いクラシック音楽が、名古屋の港まちへ飛び出します。海に見えるガーデンふ頭には、港まちと世界をつなぐキーワード「水」の名を冠した特設ステージ《水の劇場〈ヴァッサービューネ Wasser Bühne〉》を設置し、名古屋フィルハーモニー交響楽団によるオーケストラ特別コンサートなど、祝祭的な野外公演を開催します。まちの匂いや風を感じ、くつろぎながら、一流の音楽を楽しむ。2016年、港まちが音楽に包まれる新たな感動を体験しよう。



2016.9.22(木・祝) - 9.25(日)

企画：中村ゆかり



### 気軽に名曲リサイタル@ポートハウス 全13公演

——世界の心を震わす名手たち ※入場無料公演及びアッセンブリッジサポーター(有料)限定公演があります。

- 9月22日(木・祝)・9月25日(日) 両日20:20-  
**ミシェル・ペロフ**  
ピアノ・リサイタル Vol.1&2
- 9月23日(金)17:30-9月25日(日)14:00-  
**大宮臨太郎×岩崎洵奈×宮坂拓志**(23日のみ)リサイタル
- 9月24日(土)17:30-  
**朴葵姫**  
ギター・リサイタル
- 9月25日(日)17:30-  
**山根一仁**  
ヴァイオリン・リサイタル

### もっと気軽にクラシック@名古屋港ポートビル 全11公演

——名古屋が誇る名手と名門コンクール入賞者によるカジュアル・リサイタル

◎出演：齋藤華香、鈴木一成、江頭摩耶、平光真彌、伊藤野苗、住谷美帆、岩崎洵奈、鈴木謙一郎、務川慧悟、山宮り子、大瀧拓哉 他

### 水の劇場ヴァッサービューネ(つどいの広場) ※入場無料！サポーター席(有料)のご用意もあります ——開放的な屋外ステージで繰り広げられるドリーム・コンサート

- 9月22日(木・祝)18:30-  
**アッセンブリッジ・ナゴヤ2016**  
**オペラ・ガラ・コンサート**  
◎出演：茂木大輔、中部フィルハーモニー交響楽団、伊藤晴、坂口裕子、大田亮子、中井亮一、笛田博昭、増原英也、伊藤貴之
- 9月23日(金)19:00-  
**なぎさプラスゾリスデンの**  
**熱い名古屋の夜**  
◎出演：神代修、高橋敦、服部孝也、田中敏雄、吉永雅人、阿部磨、池上亘、倉田寛、篠崎卓美、池田幸彦、竹島恒史、和田薫
- 9月24日(土)18:30-  
**名フィル×ルイサダ**  
**『ベートーヴェン・ナイト!』**  
◎出演：円光寺雅彦、名古屋フィルハーモニー交響楽団、ジャン=マルク・ルイサダ
- 9月25日(日)18:30-  
**三浦一馬×村治奏一**  
**デュオ・リサイタル〜パッション!**  
◎出演：三浦一馬、村治奏一



### その他会場 約25公演

(名古屋港水族館、港橋広場公園、港まちポットラックビルほか名古屋港エリア内)

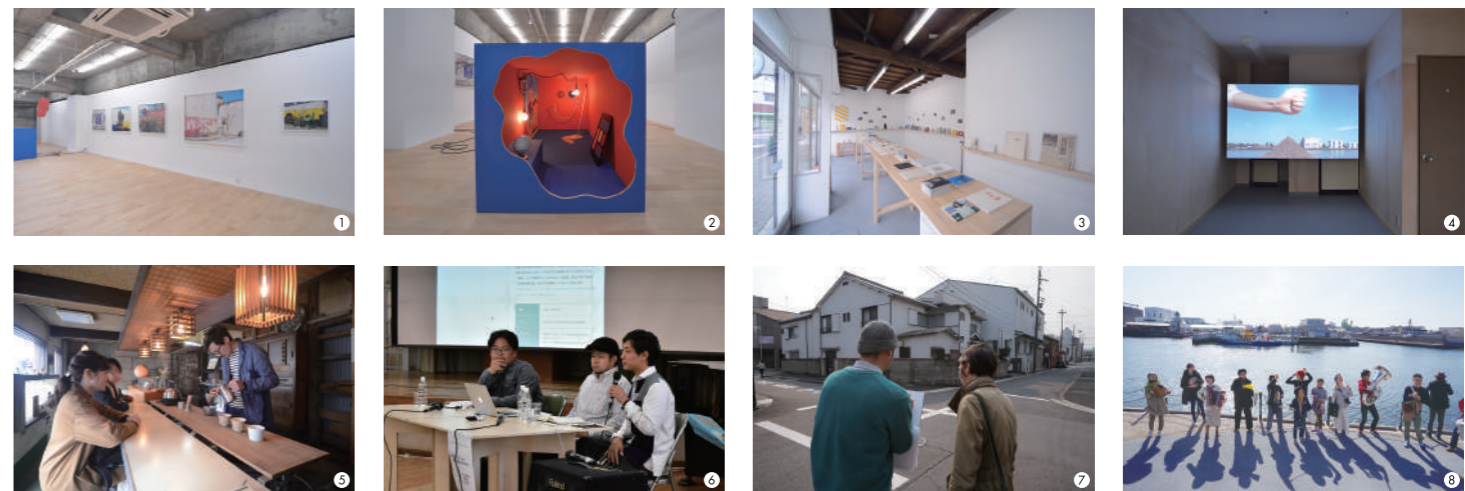
◎出演：愛知室内オーケストラ、名古屋アカデミックウインズ、弦楽アンサンブルフルール、Nuovo anno、Arion Saxophone Quartet、Mimosa、La la quart、Fleurs、トリオdeプランチ、Trio Reson、ISSAKU&SACCO、KASH、加藤恵利子、佐藤光、佐野功枝、安田祥子、吉田絵奈、他 総勢200名の出演者

※プログラム、出演者は予告なく変更になる場合がございます。プログラム、サポーター席(有料)などの詳細についてはWEBサイトをご覧ください。※サポーター席は8月10日(水)よりチケットがあとで発売開始。※キッズプログラムもお楽しみいただけます。



## パノラマ庭園 —動的生態系にするす— PANORAMA GARDEN Discovering Signs in an Alternative Ecosystem

「パノラマ庭園 —動的生態系にするす—」では、名古屋港界隈をひとつの「庭」に見立て、作庭するように、まちにアーティストや作品が入り込んでいきます。「庭」とは人が長い時間をかけて創造した自然環境と関わる方法であり、つくり手の世界観があらわれるひとつの小宇宙とも言えるでしょう。「庭」は人が丹念に手を加えることで、新たな姿へと変容していきます。「まち」も庭と同様に、人が関わり対話を重ね続けることで、新たな「まち」へと日々変化していきます。常に動き続ける「まち」の様相をひとつの生態系と捉え、アーティストや作品が、鳥のようにまちを眺め種子を運び、虫のようにまちのすき間に入り込み、その生態系に何かのきっかけを残すことを試みます。本展では、このエリアを舞台に新たに制作された作品の展示を中心に、ワークショップやトークなどのイベントを開催します。庭園を散歩するように展覧会をお楽しみください。



碓井ゆい / 臼井良平 / L PACK / 遠藤俊治 / オル太 / 城戸 保 /  
クリス・チョン・チャン・ファイ / コラクル+渡辺英司 / ゴードン・マッタ=クラーク /  
下道基行 / 鈴木悠哉 / 玉山拓郎 / 徳重道朗 / トラベルムジカ /  
中尾美園 / ヒスロム / 山本聖子

Yui Usui, Ryohei Usui, L PACK, Toshiharu Endo, OLTA, Tamotsu Kido, Chris Chong Chan Fui, Coracle + Eiji Watanabe, Gordon Matta-Clark, Motoyuki Shitamichi, Yuya Suzuki, Takuro Tamayama, Michiro Tokushige, Travel Musica, Mien Nakao, hyslom, Seiko Yamamoto

## 2016.9.22(木・祝) - 10.23(日) 11:00 - 19:00

※名古屋港ポートビル展望室は 9:30-17:00 \*NAGOYA PORT BUILDING observation room 9:30-17:00  
休館日：9.26(月)、10.3(月)、11(火)、17(月) ※名古屋港ポートビル展望室は10.17(月)のみ休館  
Closed on 9.26 Mon., 10.3 Mon., 11 Tue., 17 Mon. \*NAGOYA PORT BUILDING observation room is closed on 10.17 Mon.

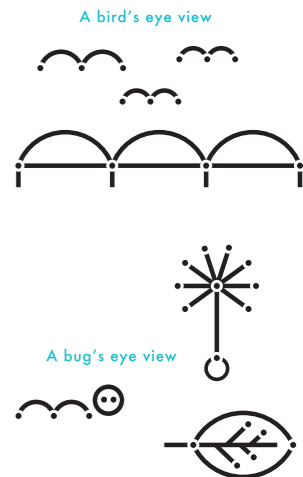
会場：港まちポットラックビル、旧・名古屋税関港寮、名古屋港ポートビル、ボタンギャラリー、旧・潮寿司ほか、名古屋港エリア内

Venues: Minatomachi POTLUCK BUILDING, NAGOYA PORT BUILDING, Botāo Gallery and other places in the Port of Nagoya area

パスポート：700円(あいちトリエンナーレ 2016のチケット提示の方は600円)  
※パスポートには、名古屋港ポートビル展望室入場券が含まれます。(中学生以下は無料、ただし名古屋港ポートビル展望室は除く)  
※パスポートは、ご本人に限り会期中何度でも入場可。(ただし名古屋港ポートビル展望室は1回のみ)  
会期中、アッセンブリッジ・ナゴヤ総合案内[港まちポットラックビル]で購入いただけます。  
※ワークショップ、イベントスケジュールなどの詳細については、WEBサイトをご覧ください。

Passport: ¥700 (¥600 by showing a ticket of AICHI TRIENNALE 2016)  
\*An admission fee of NAGOYA PORT BUILDING observation room is included in the Passport fee.  
(Junior High School students or younger are admitted free except NAGOYA PORT BUILDING observation room.)

企画：服部 浩之、Minatomachi Art Table, Nagoya [MAT, Nagoya] (吉田有里、青田真也、野田智子)  
Planning: Hiroyuki Hattori / Minatomachi Art Table, Nagoya [MAT, Nagoya] (Yuri Yoshida, Shinya Aota, Tomoko Noda)



### アッセンブリッジ・ナゴヤ プレイベントの様子 Assembridge NAGOYA Pre-Event

①城戸 保 || 展示風景 ②玉山拓郎 (I WANT TO TELL YOU HOW MUCH I LOVE) 2015  
③リトルビークル || 展示風景 ④山本聖子 《オランダに山をつくる》2014 ⑤L PACK (コーヒーのある風景) 2016 ⑥「地域美学スタディ vol.1 : 批判的地域主義の現在形」五十嵐太郎 × 服部浩之 × 米澤隆 ⑦下道基行 ワークショップ 《見えない風景》⑧トラベルムジカ 《ニシヘヒガシへ! 漂流するメロディー ワークショップ in みなとまち》  
photo: Tetsuo Ito (⑥~⑧以外)

Minatomachi Art Table, Nagoya [MAT, Nagoya]

港まちをフィールドにしたアートプログラム。このエリアで活動する「港まちづくり協議会」が母体となり「港まちポットラックビル」を拠点に、現代美術展やスクール、空き家活用などの活動を展開している。

MAT, Nagoya is a program planned and organized by Joint Committee of Port Town, an organization dedicated to community development through cooperation between residents and local government in the Port of Nagoya area. The Minatomachi Potluck Building serves as MAT, Nagoya's base of operations.

www.mat-nagoya.jp